

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	強風下で三連はしごを操作したところ、全伸ていの操作途中に強い横風を受けて転倒した事案
3. 体験した事例の中心的要素	強風下（最大風速10.6m／秒、平均風速5.6m／秒）で三連はしごを操作したところ、全伸ていの操作途中に強い横風を受けて転倒したもの。安全管理員を配置せず、はしごの保持を新人職員、はしご操作員は9年目の救助隊員の2人のみで点検を実施したため、はいごが傾きだした際に保持する人がいなかった。
4. 体験した事例の原因・理由	三連はしごが一旦傾きだすと、止めることが困難であること及び伸てい時が最も不安定な状態であることの認識が乏しく、風が弱い日と同様の感覚で三連はしごの操作をしてしまったため。

【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	状況判断に問題があった。（延焼の広がりが思ったより早かった等）
------------------	---------------------------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	令和5年6月3日 午前9時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外：消防本部車庫棟
4. 体験した事例の種類	回答者が、他人を負傷させそうになった。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	死亡していた（させていた）だろう
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	飛来・落下ぶつにぶつかる
7. 事例体験時の活動	その他：資器材点検時
8. （7の活動中）どのような作業中に発生したか	その他：資器材点検
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

○当事者A	年齢[30]歳、勤続年数[9]年、現場経験年数[9] 年、階級[消防士長] 同様の活動 [頻繁]、任務 [その他:点検者]
○当事者B	年齢[22]歳、勤続年数[2]年、現場経験年数[2] 年、階級[消防士] 同様の活動 [頻繁]、任務 [その他:点検者]
○当事者C	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[] 年、階級[] 同様の活動 [], 任務 []
○その他(当事者が4人以上の場合)	

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	AとBが	三連はしごの点検のため、三連はしごを全伸ていの状態にしようとした。	
経過2	Aが	引き綱を操作して全伸ていの状態になる直前に強い横風を感じた。	
経過3	Bが	確保中に横風を感じて、はしごが倒れだすのを感じた	
経過4	Aが	はしごが倒れだすのがわかったが、引き綱を保持していたので何もできなかった。	
経過5	Bが	はしごが傾きだすのを感じたため、保持する力を強めたが、効果なく転倒した。	
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

● ●

○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合:ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、事故にならなかった

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	はい
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	はい

○その他

l. その他の理由があった。

--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

--

○装備・資機材の対策について

--

○活動環境の対策について

--

○指揮・情報伝達の対策について

--

